

第 47 回 日本医学放射線学会秋季臨床大会案内（Ⅱ）

理事長 杉村 和朗
第 47 回秋季臨床大会会長 松永 尚文

第 47 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要項で開催致します。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

期 日： 平成 23 年 10 月 21 日（金）～ 23 日（日）

会 場： 海峡メッセ下関・下関市生涯学習プラザ

大会テーマ：「日常診療に役立つ放射線医学 —更なる質の向上を目指して—」

内 容：

- (1) シンポジウム
- (2) パネルディスカッション
- (3) 教育講演
- (4) イメージ・インタープリテーション・セッション
- (5) 教育展示
- (6) 学術展示（症例報告を含む）
- (7) ランチョンセミナー
- (8) サテライトセミナー
- (9) リフレッシュャーコース
- (10) 研修医セミナー
- (11) 市民公開講座
- (12) 特別企画

学術展示（症例報告を含む）募集：ポスター展示

発表形式はすべてポスター展示です。放射線医学の全領域にわたる発表を募集します。内容は研究報告，教育的発表，症例報告などいずれの形式でも結構です。

教育展示募集

発表形式はすべてポスター展示です。テーマは特に設けません。診断，治療，核医学および IVR での教訓的な展示を募集致します。

一般演題・教育展示の募集要項

大会ホームページ (<http://www.secretariat.ne.jp/jrs47/>) で募集します。また，要項も掲載しております。ご参照ください。なお，採否は大会長にご一任ください。

一般演題・教育展示の募集期間

平成 23 年 5 月 26 日 (木) ～6 月 28 日 (火)

お問い合わせ先

運営事務局：株式会社コンベンションリンクージ内

〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-19-3 PIAS TOWER 11F

TEL: 06-6377-2188 FAX: 06-6377-2075

E-mail: jrs47@secretariat.ne.jp

大会事務局：山口大学大学院医学系研究科 情報解析医学系学域 放射線医学分野

〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1

TEL: 0836-22-2283

併設研究会について

頭頸部放射線研究会，電子情報研究会，胸部放射線研究会，救急放射線研究会が併催されます。
各研究会につきましては本号の各会告をご参照ください。

第 25 回 胸部放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 47 回秋季臨床大会会長 松永 尚文

期 日：平成 23 年 10 月 21 日（金） 8:40~18:00（予定）
会 場：下関市生涯学習プラザ 海のホール（大ホール）（第 5 会場）
〒750-0016 山口県下関市細江町 3 丁目 1 番 1 号
TEL: 083-231-1234 / <http://www.dream-ship.co.jp>

<一般演題募集要項>

- 1 a) 一般演題：病理診断まで行われ、画像または病理所見上興味ある症例報告、病理診断の裏付けのない症例報告（先天性疾患、感染症、画像のみの経過 など）も受け付けます。
b) Quiz 演題（4~6 症例予定）：画像所見がユニークで確定診断につながる情報がある症例、まず診断名を伏せて画像だけを提示し、会場で短い討論の後、診断を示す形式で、会場の聴衆にも考え参加してもらうもの。
c) 要望演題：“特発性および膠原病による間質性肺炎（原病の画像診断のみならず、治療や合併症で画像が興味深いものを含む）”
- 2 演題の応募はインターネットを利用したオンラインによる登録のみとします。
演題応募ホームページアドレス <http://jtrg25.umin.jp>
Quiz 演題も通常の形式で、診断や解説を含め演題応募してください。
演題応募締切：平成 23 年 6 月 30 日（木）正午（時間厳守）
- 3 抄録に掲載する画像については以下の規定に従って登録してください。
 - 1) 画像は 4 点まで掲載できます（病理像の裏付けのない症例報告については掲載なしで可）。
 - 2) 写真は、JPEG 形式（グレースケールモード）で保存してください。
 - 3) データの容量は 1 点につき、100KB 以上、700KB 以下で保存してください。
 - 4) 写真解像度は必ず 300 ピクセル/inch でお願いします。
- 4 演題数が多い場合の採否は当番世話人にご一任ください。
- 5 Journal of Thoracic Imaging への掲載論文として選出された場合には、論文投稿が可能か否かを演題応募時にご選択ください。

<発表形式>

口演で、主として画像診断と病理診断について討論を行います。病理学的裏付けのない症例についても臨床上に検討いたします。

<連絡先>

- オンライン登録に関するお問い合わせ先
学会サポートセンター（株式会社セカンド内）
学会担当：坪田 奈々
〒862-0950 熊本市水前寺 4-39-11
TEL: 096-382-7796 FAX: 096-386-2025
E-mail: jtrg25@higo.ne.jp

- その他のお問い合わせ
- 当番世話人：松本 常男
国立病院機構 山口宇部医療センター
〒755-0241 山口県宇部市東岐波 685 番地
TEL: 0836-58-2300 FAX: 0836-58-5219
E-mail: matumoto@yamaguchi-hosp.jp

胸部放射線研究会事務局

〒903-0215 沖縄県西原町字上原 207
TEL: 098-895-1162 FAX: 098-895-1420
E-mail: yukitomo01@live.jp

第 24 回 頭頸部放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 47 回秋季臨床大会会長 松永 尚文

第 24 回頭頸部放射線研究会を下記の要領で開催致します。
多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

期 日：平成 23 年 10 月 22 日（土）8：30～17：00（予定）
会 場：下関市生涯学習プラザ 風のホール（小ホール）（第 7 会場）
〒750-0016 山口県下関市細江町 3 丁目 1 番 1 号
TEL: 083-231-1234 / <http://www.dream-ship.co.jp>

秋季大会ホームページ <http://www.secretariat.ne.jp/jrs47/>

演題募集要項：

- 1) 頭頸部の画像診断を中心にした研究発表。症例報告も可。
- 2) 下記の応募先メールアドレス宛に抄録原稿(Microsoft Word 形式)を添付してご送付ください。
なお、演題受領の確認メールを事務局からさせていただきます。一週間以内に返信メールが届かない場合は、事務局までお知らせください。
- 3) 抄録は演題名、演者（発表者には前に○とふりがなを明記）、所属施設名を含めて全 600 字以内
でお願いします。フォントは MS 明朝体、サイズは 12 ポイントとしてください。機種に依存す
る文字のご使用はお控えください。
- 4) 演題数が多い場合の採否は、頭頸部放射線研究会会長にご一任ください。

演題締切日：平成 23 年 6 月 30 日（木）

応募先メールアドレス：kakeda@med.uoeh-u.ac.jp

事務局：〒807-8555

北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

産業医科大学 放射線科学教室 興梠 征典

TEL: 093-691-7264 FAX: 093-692-0249

E-mail アドレス：kakeda@med.uoeh-u.ac.jp

お問い合わせは、事務局 掛田 伸吾 までお願い申し上げます。

第 24 回 電子情報研究会

理事長 杉村 和朗
第 47 回秋季臨床大会会長 松永 尚文
世話人 安藤 裕

期 日：平成 23 年 10 月 21 日（金）9：00～17：00（予定）

会 場：下関市生涯学習プラザ 風のホール（小ホール）（第 7 会場）
〒750-0016 山口県下関市細江町 3 丁目 1 番 1 号
TEL: 083-231-1234 / <http://www.dream-ship.co.jp>

電子情報研究会は、日本医学放射線学会の電子情報委員会が行っている研究会です。本研究会は、PACS、医療情報システム、画像読影レポートや遠隔放射線診断などに関連したテーマで研究会を開催します。これらのテーマや特に遠隔画像診断や CD による画像のフィルムレス運用などに関連した一般演題を募集します。

1. シンポジウム「フィルムレスの 2 次利用」

病院におけるフィルムレス運用は、ごく当たり前になってきました。画像情報を診断・治療に利用するのはもちろんですが、それ以外にもティーティングファイルや読影レポートの分析など様々な利用が考えられます。

フィルムレス環境を構築した後、2 次利用の面から、問題点やその解決方法を検討します。

2. 一般公募演題

読影する時に、効率的な処理のために皆さんいろいろな工夫をしていると思います。椅子、デスクやディスプレイ、PC、アプリケーションから周辺機器までいろいろあると思います。

いろいろ面白いデバイスは多いですし、無料や安価なものも多いです。画像読影する場合の様々なノウハウや工夫を提案してください。

3. シンポジウム「災害時における電子情報とリスクヘッジ」（予定）

東日本大震災での電子情報における問題を検証し、今後の災害時における電子情報とリスクヘッジについて検討したい。

なお、本シンポジウムは、秋季大会本大会のシンポジウムにて行われる可能性があります。

●一般演題の募集： 平成 23 年 6 月 11 日 締め切り

事務局へメール（タイトルは『第 24 回 電子情報研究会 演題応募』と明記）で応募してください。
以下の項目を必ずご記入ください。

演題の採否については、電子情報委員会で決定します。

メール宛先：ceis@e-rad.jp

演題：

演者：

所属：

抄録（400～600字）：

連絡先 e-mail：

連絡先 TEL・FAX：

電子情報研究会事務局：

〒263-8555 千葉市稲毛区穴川 4-9-1

放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院

担当：安藤 裕 ando_y@nirs.go.jp

TEL: 043-251-2111 (ex. 7010) FAX: 043-256-6506

第 21 回 救急放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 47 回秋季臨床大会会長 松永 尚文

第 21 回救急放射線研究会を下記の如く開催致します。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

期 日：平成 23 年 10 月 23 日（日）8：30～15：30（予定）

会 場：海峡メッセ下関イベントホール（第 1 会場）

〒750-0018 山口県下関市豊前田町 3-3-1

TEL: 083-231-5600 / <http://www.kaikyomesse.jp/index.htm>

1. 一般演題
2. 石川メモリアルレクチャー
講師：井田正博
「たかが腹部単純，されど腹部単純」
腹部単純撮影，放射線科医が読まなくて誰が読む？
3. フィルムリーディングセッション

演題募集要項

（演題の応募はインターネットからのオンライン登録のみとします。）

- 1) 救急放射線医学に関して広く演題を募集します。自慢の症例や痛恨の症例，冷や汗の症例などの症例報告も大歓迎です。明日からの日常診療に役立つ演題を期待しています。
- 2) 抄録原稿（Microsoft Word 形式）を添付してご送付ください。1 週間以内に返信メールが届かない場合は，当番世話人までお知らせ下さい。
- 3) 抄録は演題名，演者名（発表者には前に○とふりがなを明記），所属施設名を含めて全 400 字以内でお願いいたします。フォントは MS 明朝体，サイズは 12 ポイントとしてください。機種に依存する文字のご使用はお控えください。
- 4) 原則として 1 施設 1 演題とさせていただきます。演題の採否は当番世話人にご一任ください。
- 5) プレゼンテーションファイルの作成にあたっては個人情報の保護につき，ご配慮いただきますようお願いいたします。

応募先メールアドレス：jser21@med.kagawa-u.ac.jp

応募受付期間

- ・受付開始日時：平成 23 年 5 月 1 日（日）12：00
- ・受付終了日時：平成 23 年 6 月 10 日（金）12：00

当番世話人： 外山 芳弘
香川大学医学部放射線医学教室

ご発表の演題はホームページ上で公開させていただきます。当日の大会 PC 受付にご提出いただきましたデータを掲載させていただきます。お手数ですが、個人情報にご配慮いただきたくお願いいたします。ホームページ上でのファイル検索のため、プレゼンテーションファイルスライドの後にスライドを1枚追加し、キーワードを3つ載せてください。特定の疾患を扱っている場合は、疾病名をキーワードに入れてください。

プレゼンテーションファイルは第三者が閲覧以外の目的で使用したり、ダウンロードできないよう保護させていただきます。

また、ホームページは、会員登録され、パスワードをお受けになった方のみ閲覧いただけます。

なお、先生方がご発表になられた演題の使用に関する権利につきましては、全て先生方に帰属いたします。

何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせにつきましては、日本救急放射線研究会事務局 (jser@marianna-u.ac.jp) にてお受けいたします。

【ERセミナーのご案内】

4年間で救急放射線医学の基礎を身につけるために、本研究会の教育プログラムとしてERセミナーを企画しています。その道のプロから現場に即した講義が聞けます。

期 日：平成23年10月22日（土）13：30～15：00

会 場：第3会場（海峡メッセ下関10階、国際会議場）

テーマ：「腹部」（担当：古川 顕）

- ・「妊婦急性腹症に対する画像診断のアプローチ」
早川克己（京都市立病院）
- ・「腸閉塞：絞扼性腸閉塞」
古川 顕（滋賀医科大学）
- ・「外傷の画像診断 ―CTを中心に―」
西巻 博（聖マリアンナ医科大学）

第 71 回 日本医学放射線学会総会・学術集会案内 (I)

理事長 杉村 和朗
第 71 回日本医学放射線学会総会会長 栗林 幸夫

第 71 回日本医学放射線学会総会・学術集会を下記の如く開催いたします。演題の申し込み要綱は 29 巻 6 号 (7 月) の会告, 総合案内 (II) および本会ホームページでお知らせ致します。

記

メインテーマ: 「未来への先導 —放射線診療の核心に迫り未来を展望する—」

(Design the Future of Radiology)

会場 (学術発表) : パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL: 045-221-2155

(機器展示) : 同上

理事会・代議員会 (総会) ・学術集会

平成 24 年 4 月 12 日 (木) ~4 月 15 日 (日)

- 1) 研究発表
 - ・ 口演
 - ・ 電子ポスター
- 2) 合同シンポジウム
- 3) 特別講演
- 4) 教育講演
- 5) イメージ・インタープリテーションセッション
- 6) その他

連絡先

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部放射線科学教室
第 71 回日本医学放射線学会総会実行委員会
担当: 陣崎 雅弘
TEL: 03-5363-3837 / FAX: 03-3353-1977